

# Q5 健康への影響について、国際的にはどのように評価されているのですか？

## WHOの健康リスク評価

### ● 短期的影響

強い磁界を浴びることによって、神経・筋肉への刺激等の生物学的影響が生じることが科学的に解明されている。政策決定者は、労働者や一般公衆を防護するために規定された国際的ガイドライン(ICNIRP等)を採用すべき。

### ● 長期的影響の可能性

小児白血病に関する証拠は、因果関係とみなせるほど強いものではない。小児白血病以外の病気に関する証拠は、小児白血病についての証拠よりもさらに弱い。

### ● 電磁波過敏症

いわゆる「電磁波過敏症」の症状が電磁波と関連するという証拠はない。

## ICNIRP (国際非電離放射線防護委員会)

ICNIRPでは、磁界、電界に対して短期的なばく露影響から防護するガイドラインを設定。

一般の方々の生活レベルをはるかに超えるような、人体に影響を与える非常に強い磁界の値より、十分に低い値を設定。

※WHO(世界保健機関) 国際連合(国連)の専門機関のひとつで、ジュネーブに本部を持ち190ヶ国以上の国々が加盟しています。全ての人々に可能な限り高い水準の健康をもたらすことを目標としています。活動範囲も伝染病の撲滅や公衆衛生の向上のほか、麻薬取り扱いに関する規則の確立や環境問題などの保健衛生の分野を受け持っています。

短期的影響は、国際的ガイドラインを守ることで、適切な防護が得られると評価され、長期的影響の証拠は、因果関係とみなせるほど強いものではないとの評価です。

## ● 国内外の商用周波数電磁界に関する規制・ガイドライン

	制定年	電界		磁界	
		(kV/m)	区分	( $\mu$ T)	区分
ICNIRP	2010年	5.0 (50Hz)	ガイドライン	200 (50Hz)	ガイドライン
	〃	4.2 (60Hz)	〃	200 (60Hz)	〃
日本	1976年	3	規制	200 (50/60Hz)	規制(2011年)
韓国	1988年	3.5	告示	83.3 (60Hz)	告示(2004年)
米国		-	-	-	-
ドイツ	1997年	5	規制	100 (50Hz)	規制
スイス	2000年	5	規制	100 (50Hz)	規制
フランス	2001年	5	規制	100 (50Hz)	規制
スウェーデン	2002年	5	勧告	100 (50Hz)	勧告
イタリア	2003年	5	規制	100 (50Hz)	規制
英国	2004年	5	ガイドライン	100 (50Hz)	ガイドライン

規制……………法規に基づいた義務的な基準

ガイドライン・勧告…法的な拘束力をもたない自発的な基準・方針

告示……………法的拘束力あり

※米国には国レベルの規制はありませんが州レベルでは規制を設けているところもあります。